

確実な予防接種で感染症から守りましょう！！

令和8年度版

【実施場所】 県内予防接種実施医療機関（要予約） 【接種料金】 無料（種類・年齢の制限あり） 【持参するもの】 母子健康手帳・予診票 【周知案内】 個別通知

《ワクチンの接種間隔》 生(注射)ワクチン同士の間隔は27日以上あける。それ以外のワクチンの接種間隔について制限はなし。同一ワクチンの接種間隔には要注意。

年齢・接種回数・接種間隔をよく確認して
早めに接種を済ませましょう！



☆ 予防接種の種類と接種の方法

標準的な接種期間 法律で定められた期間

ワクチンの種類	対象年齢	妊婦	出生	2か月	3か月	5か月	6か月	7か月	8か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	接種回数		
RSウイルス感染症	不活化ワクチン 妊娠28週～妊娠37週	妊娠中		妊娠28週0日から妊娠36週6日までに済ませる。																								妊娠中1回
ロタウイルス	生(経口)ワクチン ロタリックス (1価) 生後6週～24週未満			2か月～ 初回																								2回
	ロタテック (5価) 生後6週～32週未満			初回接種開始は生後14週6日までに済ませる。 どちらかのワクチンを選択し、原則、同一ワクチンで接種を完了させる。																								3回
ヒブ (インフルエンザ菌b型)	不活化ワクチン 生後2か月～5歳未満			2か月～ 初回接種開始は7か月までに 追加接種は、初回3回目接種後、7か月以上あける(標準的には7～13か月の間隔)																								初回…3回 追加…1回
小児の肺炎球菌	不活化ワクチン 生後2か月～5歳未満			2か月～ 初回接種開始は7か月までに 追加接種は、初回3回目接種後、60日以上あける(標準的には生後12か月～15か月の間)																								初回…3回 追加…1回
B型肝炎	不活化ワクチン 1歳未満			2か月～ 標準的には9か月までに 追加(3回目)接種は、1回目から139日以上(20週)あける																								3回
五種混合 (ジフテリア・百日咳 ・破傷風・ポリオ・ヒブ)	不活化ワクチン 生後2か月～7歳半未満			2か月～ 初回接種開始は7か月までに 追加接種は、初回3回目接種後、6月～18月までの間隔をおく																								初回…3回 追加…1回
BCG (結核)	生ワクチン 1歳未満			標準的には5～8か月の間																								1回
MR混合 (麻しん・風しん)	生ワクチン 第1期：1歳の間 第2期：就学前の1年間にあたる児(年長児) 特例措置			1歳になったらできるだけ早く 第1期 第2期 小学校就学前の1年間(保育所・認定こども園の年長児)																								第1期…1回 第2期…1回
水痘	生ワクチン 1歳～3歳未満			1回目の標準的な接種は1歳～1歳3か月の間 1回目接種後、6か月～12か月の間に2回目接種(3か月あければ接種は可能)																								2回
日本脳炎	不活化ワクチン 第1期：生後6か月～7歳半未満 第2期：9歳～13歳未満			1期初回接種は、6日以上あけて2回接種(標準的には6日～28日の間隔) 初回2回目終了後、概ね1年後に追加接種(6か月以上あければ接種は可能) 初回は3歳の間、追加は4歳の間 9歳の間 第1期 初回 追加 第2期																								第1期初回…2回 第1期追加…1回 第2期…1回
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	不活化ワクチン 11歳～13歳未満			11歳の間																								1回
HPV (ヒトパピローマウイルス感染症)	不活化ワクチン(9価) 小学校6年生～ 高校1年生の女子			中学校1年生の間																								3回 15歳未満開始 標準的には6か月あけて2回 (少なくとも5か月あける)

問い合わせ先 島原市保健センター (電話64-7713)